

## 第4回名立区地域協議会 次第

日時：令和3年7月21日（水） 午後6時30分から  
場所：名立区総合事務所 2階 第2会議室

### 1 開 会

### 2 協議事項

- (1) 自主的審議事項「ろばた館の存続に向けて」・・・資料 No. 1、資料 No. 2
- ・アンケートの発送準備について
  - ・アンケートのクロス集計について

### 3 その他事項

令和3年度第5回地域協議会の開催予定

- ・令和3年 月 日（ ）午後 時 分から

### 4 閉 会

**回答期限:8月18日(水)**

資料 No. 1

令和3年7月28日

名立区にお住いのみなさんへ

名立区地域協議会長 原田秀樹

## ろばた館に関するアンケートのお願い

ろばた館は平成7年(1995年)に、名立町として、国の中山間地域農村活性化総合整備事業の一部として整備されたもので、本年度で建築後約25年が経過しました。

合併後は市に引き継がれ、これまで温浴施設として利用されてきたほか、「地域住民の憩いの場」、「交流の場」として多目的に利用されてきました。

しかし、近年の利用状況や決算状況などにより、昨年度実施された行政懇談会では、市から廃止の方向で検討していることが示されました。また、「第4次上越市公の施設の適正配置計画」においては、「日帰り温浴施設」として位置付けられ、『取組の方向性を地域住民等と「引き続き協議」と示されるに至りました。

名立区地域協議会では、ろばた館の「今後のあり方」について、以前から協議を進めており、昨年度の行政懇談会でも名立区のみなさんから多くのご意見をいただきました。このたびはそのご意見に加え、みなさんの「利用状況」や「今後についての考え」をお聞きしたく、アンケートを実施させていただくことにしました。

ここに謹んで、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

## ろばた館の現在の状況について

ろばた館は現在、個人での利用のほか、町内会・老人会・社会福祉協議会・住民組織団体等多くの方々からご利用をいただいておりますが、建設当初年間で約3万人もご利用いただいていた方が、現在は年間約1万人と減少しています。

施設本体は市管理ですが、(株)ゆめ企画名立に運營業務を委託しています。

市では「経費節約」と「利用者の増加」を目標として営業時間の短縮・休館日の見直し・食堂メニューの見直し・そば打ち体験の開催・うまいもん市の開催等様々な取組を実施してきましたが、なかなか根本的な解決には至らない状況のようです。

また、施設設備の老朽化も顕著となり、今後、全館の空調設備・温浴用ボイラー設備等、多額の修繕経費が必要となることが市で予測されています。

これまでの経費及び入館者の推移として次ページの資料をご覧のうえ、回答期限までにアンケートにお答えいただき、同封の返信用封筒にてご返送ください。

<問合せ先>

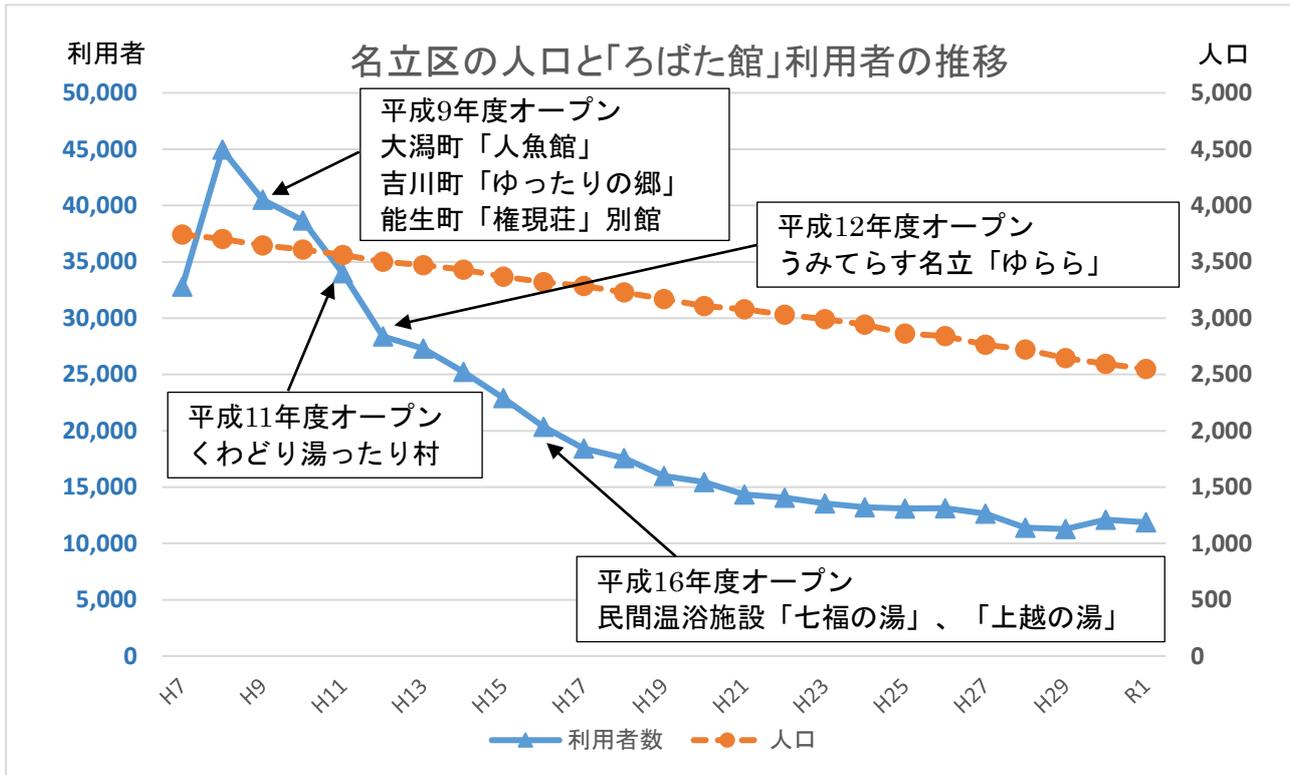
名立区総合事務所

総務・地域振興グループ 地域振興班

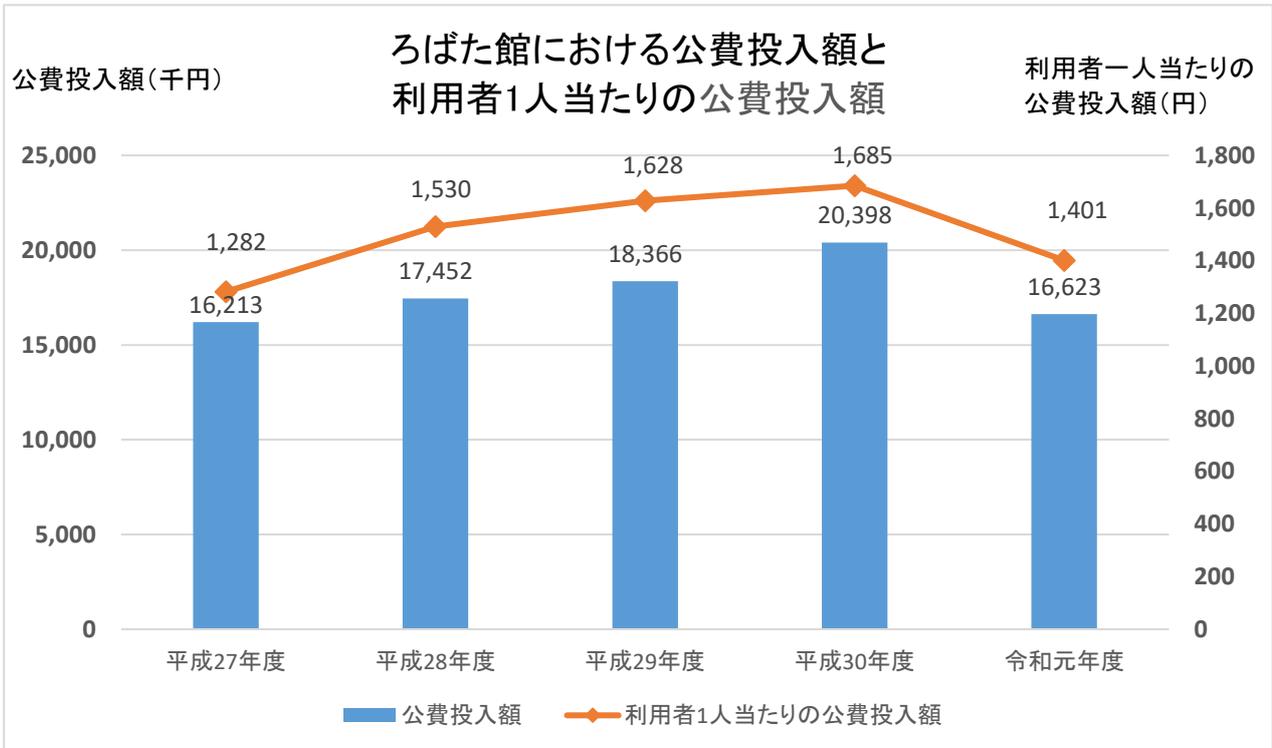
TEL:025-537-2121

Email:nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

○利用者の推移



○施設の収支状況（公費投入額）



(単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 収入 (温浴・食堂・貸館)	5,731	5,089	5,236	5,565	5,445
② 支出 (維持管理費)	21,944	22,541	23,602	25,963	22,068
③ 公費投入額(②-①)	16,213	17,452	18,366	20,398	16,623
④ 利用者1人当たりの 公費投入額	1,282円	1,530円	1,628円	1,685円	1,401円

## アンケート用紙

※この用紙だけ返信用封筒で  
ご返送ください。

お答えいただくあなたについて、該当する番号に丸印をお願いします。

お住まいの地区は

- ①北部地区      ②下名立地区      ③上名立地区      ④不動地区

性別は

- ①男性                      ②女性

年齢は

- ①18歳～29歳      ②30歳代      ③40歳代      ④50歳代  
⑤60歳代      ⑥70歳代      ⑦80歳以上

ご職業は

- ①無職      ②学生      ③漁業・農業      ④自営業  
⑤会社員・公務員（正規・非正規・パートアルバイトを含む）

ここからはろばた館に関するアンケートです。該当する番号に丸印をお願いします。

問1 何回程度 ろばた館 を利用しますか(食事のみを含む)

- ①全く利用しない    ②年2～3回程度    ③年5～6回程度    ④月1回程度    ⑤それ以上

問2 何回程度 うみてらす名立のゆらら を利用しますか(食事のみを含む)

- ①全く利用しない    ②年2～3回程度    ③年5～6回程度    ④月1回程度    ⑤それ以上

問3 ろばた館を利用する場合どの時期が多いですか

- ①特に時期に関係ない    ②春      ③夏      ④秋      ⑤冬

問4 ろばた館を利用する場合どの日が多いですか

- ①平日      ②土曜・日曜      ③祝日

問5 ろばた館を利用する際の主な交通手段は

- ①市営バス    ②自身所有自家用車    ③友人知人の自家用車同乗    ④徒歩  
⑤バイク・自転車・電動セニアカー    ⑥その他( )

問6 あなたにとって ろばた館 はどのような施設ですか(複数回答可)

- ①避難所    ②地域の憩い、集いの場    ③都市と農村の交流の場    ④温浴施設  
⑤健康福祉の場    ⑥会議やイベントの場    ⑦よくわからない    ⑧その他( )

《裏面もご回答ください》

問7 ろばた館を利用する主な理由は（複数回答可）

- ①気軽に利用できるから ②大広間や会議室など施設がいいから ③近いから  
④料金が安いから ⑤温浴の泉質がいいから ⑥その他（ ）

問8 ろばた館の温浴機能について

- ①温浴機能はなくてもいい ②料金が上がるならなくてもいい  
③多少の値上げがあっても温浴機能は必要 ④絶対に必要

問9 ろばた館の食堂について

- ①食堂はなくてもいい ②料金が上がるならなくてもいい  
③多少の値上げがあっても食堂は必要 ④絶対に必要

問10 ろばた館の貸館機能について

- ①貸館機能はなくてもいい ②料金が上がるならなくてもいい  
③多少の値上げがあっても貸館機能は必要 ④絶対に必要

問11 ろばた館全体が廃止となった場合いちばん困ることは

- ①避難場所に困る ②地域の憩い、集いの場に困る ③都市と農村の交流の場に困る  
④入浴や温泉を楽しむ場に困る ⑤健康福祉の場に困る ⑥食事場所に困る  
⑦会議やイベントの場に困る ⑧特に困ることはない ⑨その他（ ）

問12 ろばた館の今後についてどう思いますか

- ①公費が多く投入されている状況なので、廃止する。  
②施設の機能を整理・検討し、必要な機能だけで存続する。  
③料金の値上げや、地域により運営する等の負担が増えることになっても  
行政・地区住民が一体となって継続的に存続の方法を探る  
④その他（ ）

問13 ろばた館の今後のあり方についてご意見があればお願いします。

お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。  
結果は地域協議会の検討に活用させていただきます。

## アンケートのクロス集計について

## 1 クロス集計とは

- アンケートの集計方法の一つ。主なものは下記の2つ。

## (1) 単純集計

- 回答項目ごとの回答数（率）を集計したもの。

例) 問1 何回程度ろばた館を利用しますか

	①全く利用 しない	②年2～3 回程度	③年5～6 回程度	④月1回程 度	⑤それ以上	合計
何回程度ろばた館 を利用しますか	15%	50%	20%	10%	5%	100%

## (2) クロス集計

- 2つ以上の質問項目を掛け合わせて集計したもの。

例) 「問1 何回程度ろばた館を利用しますか」と「お住いの地区」のクロス集計

問1 地区	①全く利用 しない	②年2～3 回程度	③年5～6 回程度	④月1回程 度	⑤それ以上	合計
①北部地区	70%	20%	10%	0%	0%	100%
②下名立地区	20%	65%	10%	5%	0%	100%
③上名立地区	0%	40%	30%	20%	10%	100%
④不動地区	10%	50%	25%	10%	5%	100%

- 上記の例では、地区ごとの利用頻度が分かる。(参考に20%以上を太枠)

- このようにより詳しく状況を分析することができる。

## 2 クロス集計の例

- 質問項目×地区
- 質問項目×性別
- 質問項目×年齢

質問項目における地区ごとの差や性別、年齢ごとの差が分かる。

- 「問12 ろばた館の今後についてどう思いますか」で「②必要な機能だけで存続する」を選択した方×「問11 ろばた館全体が廃止となった場合いちばん困ることは」での回答

設問Aで①と答えた方が設問Bでどのように回答しているかなど、設問だけでなく、回答を限定してクロス集計することも可能。

この例のクロス集計の場合、必要な機能で存続を希望する方が、どの機能を必要としているかが分かる。